令和8年度 インバウンドセミナー

主催：新潟県上越地域振興局

外国人の目・市場の目・AIの目から、インバウンド情報発信を考える

外国人とAIが知りたい情報は同じだった?!

参加無料

外国語で発信するだけでは、選ばれません。旅行者が「ここなら行ける・利用できる」と判断できる情報は、AIが理解・参照しやすい情報でもあります。

2026 11.4 水

受付開始 13:10

13:30-16:10

会場

市民交流施設

高田城址公園オーレンプラザ研修室

上越市本城町8番1号

PROGRAM　外国人の目 → 市場の目 → AIの目 → 自分の店・施設を見直す

01　13:40-14:15

外国人の目

欧米から見た日本・上越妙高

欧米の旅行者は地方をどう見て、何を知りたいのか。「伝えたい情報」と「知りたい情報」の違いを考えます。

Blue Sea House　直江津

ニック・クラー氏

オンライン・通訳付き

2003年から妙高で外国人客受入をはじめ、旅行情報サイト運営や直江津で民泊展開を行う地域観光の牽引者。

02　14:35-15:10

市場の目

台湾の旅行者を日本の地方へ

台湾市場の特徴と、なぜ台湾人が日本の地方をめざすのか、台湾人が好きなもの、なにを求めているのかを解説します。

MAHORA西野谷 古民家宿

サイ ウェンル

蔡 紋如氏

妙高市観光協会でインバウンド推進、農業×観光で地域活性化を進める起業家。2024年4月 MAHORA西野谷を開業。

03　15:10-16:00

AIの目

外国人とAIが知りたい情報は同じ？

美しいイメージだけでは何も伝わりません。今回は手元のスマホを使い、外国人に伝わるAIチラシを作るワークショップを行います。

旅ナカラボ合同会社

野添　幸太氏

旅行会社で新規事業開発を25年以上担当した経験とアイディアを生かして、全国で地域観光事業開発支援を実施。

ねらい

インバウンド対応＝外国語対応、ではありません。旅行者が選び、行動できるように情報を整える『情報設計』の視点で、自店、自施設で明日から改善できることを持ち帰ります。

対象	観光・宿泊・飲食・体験事業者など	**参加費**	無料
定員	30名程度　（先着順）	**持ち物**	スマートフォン（ワークショップで使用）
申込	右のQRコードからお申し込みください。	**締切**	10月30日（金）17時

お申込みはこちら

お問い合わせ　新潟県上越地域振興局　025-526-9326